

分野	看護の統合と実践 －看護の統合と実践－	対象学年	3
		時期	後期
授業科目	看護の統合と実践Ⅱ Integration and Nursing Practice Ⅱ	単位	1
		時間	30
		方法	講義
担当教員	始業後、担当教員一覧および授業ガイダンスにて確認		
科目責任者	担当者複数の場合は、担当教員一覧にて確認		
授業概要	安全な看護を提供するための基礎的知識として医療安全、感染管理、災害看護、国際看護を学ぶ。		
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 安全な医療提供のための看護を理解する。</li> <li>2. 災害直後から支援できる看護の基礎的知識を理解する。</li> <li>3. 国際社会において、看護師としての国際貢献について理解する。</li> </ol>		
評価方法	医療安全：筆記試験 35 点 感染管理：筆記試験 30 点 災害看護：筆記試験 20 点 国際看護：レポート評価 15 点		
使用テキスト	系統看護学講座 統合分野 医療安全 看護の統合と実践【2】 医学書院 系統看護学講座 統合分野 災害看護学・国際看護学 看護の統合と実践【3】 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅰ 基礎看護技術Ⅱ 基礎看護学【3】 医学書院		
参考図書			
メッセージ	医療安全および感染管理は、看護師としての全ての業務・患者の安全に関与します。 医療安全の観点からは、「してはならないこと」「すべきこと」根拠・理由をしっかりと基本に基づき知識と技術を学んでいきましょう。そして安全な医療提供のための看護をさらに考えましょう。 国際看護では、諸外国の健康問題や国際貢献について考えましょう。		

回数	単元・主題	授業のねらい	授業内容	方法	備考
1	人間の特性と医療事故	医療事故と看護業務について理解する	<1～5 医療安全> 医療事故と看護業務 医療事故の構造、事故防止の考え方、 患者確認の基本(患者確認の厳守、 複数の患者情報による確認、患者と共に確認) 事故事例 4 例 ①与薬における患者誤認 ②検査における患者誤認 ③配膳における患者誤認 ④検体採取時の患者誤認	講義	外部講師
2	注射事故と事故防止	輸液ポンプの安全使用について理解する	輸液ポンプの安全使用：フリーフローとは 輸液ポンプのエラー事例	講義 DVD	外部講師
3	臨床現場のアラームシステム、ドレーン・チューブの管理	臨床現場のアラームシステムについて理解する	臨床現場のアラームシステム、事故事例 3 例 ①心電図モニターの事故 ②人工呼吸器のヒヤリハット ③人工呼吸器の加温加湿器へのエタノール誤注入	講義 DVD	外部講師
4	輸血業務と事故防止	輸血はどのような時行われるか。 血液型採血の確認手順、輸血の手順、 血液製剤の種類と有効期限について事例から学ぶ	輸血はどのような時行われるか 1) 事例から学ぶ 2) 血液型採血の確認手順 3) 輸血の手順 4) 血液製剤の種類と有効期限	講義 DVD	外部講師
5	療養上の世話と事故防止	誤薬注射事故は何故起きたのか、事例を通して考える	誤薬注射事故は何故起きたのか事例を通して： 消毒薬を誤って静脈注射した事故	講義 DVD	外部講師

6	感染管理	感染管理 関係法規、感染管理組織と看護師 について理解する	<6~9 感染管理> 関係法規、感染管理組織と看護師	講義	外部講師
7	標準予防策	感染管理の実際 病棟内での心がまえ、標準予防策 を理解する	感染管理の実際 病棟内での心がまえ、標準予防策	講義	外部講師
8	感染経路別予防 策	感染管理の実際 標準予防策、防護用具、針刺し 予防を理解する	感染管理の実際 標準予防策、防護用具、針刺し予防	講義	外部講師
9	看護ケアと感染 対策	感染管理の実際 経路別予防策、看護ケアと感染 対策を理解する	感染管理の実際 経路別予防策、看護ケアと感染対策	講義	外部講師
10	災害の種類と分 類	災害の種類と分類 災害サイクル、災害要援護者、 災害看護の役割を理解する	<10~12 災害看護> 災害の種類と分類 災害サイクル、災害要援護者、災害看護の役割	講義	外部講師
11	災害医療の特徴	トリアージおよび災害拠点病院 について理解する	トリアージ、災害拠点病院	講義	外部講師
12	トリアージの実 際	トリアージの方法を理解する	トリアージの方法	演習	外部講師
13	国際看護 国際看護の目的 と世界共通の目 標	世界共通の目標を理解する 看護師の役割からアプローチで きる目標を見いだす	1. 国際協力について 1) ODA 2) OECD 3) 国際機関 2. グローバルヘルス 1) プライマリヘルスケア 2) 世界共通の目標 (1) MDGS (2) SDGS	GW	
14	国際看護 世界で活動する 看護師	世界における看護師の活動がわ かる	1. 海外活動の実際 1) 国際協力 2) 文化を考慮した看護	講義	外部講師
15			終講試験		